



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
 会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
 委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人

第2064回例会

2014-12/2(火) 天気(雪)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 布施 富将 会長

□司会進行 (SAA)：宮館 順治 君

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



皆さんこんにちは。はじめにお客様をご紹介いたします。本日は 東北芸術工科大学建築・デザイン学科准教授渡部桂様がお見えになっております。後程、卓話の方をよろしくお願いいたします。また、山形ロータリークラブより長谷川憲治様、伊藤修二様がお見えになっております。皆様、山形南ロータリークラブによろこそいくださいました。ありがとうございます。

12月は「家族月間」ということで、当クラブでもクリスマス家族例会などを控えているわけですが、家族にちなんで「人を喜ばせる」といった一文をご紹介したいと思えます。家族を喜ばせ、職場の人を喜ばせ、社会の人々を喜ばせる生活をしていけば、人生に行き詰まりはありません。

試に「私はあなたのためになっていますか？」と周囲の誰かに問いかけてみましょう。即座に「ええ、おかげさまで助かっています。感謝しています。」という返事が返ってくれば、喜ばせる生活をしていることになるでしょう。〈喜ばせる生活をしよう〉という思いは、たくさんの恩恵を受けながら生かされていることに気付く人に芽生えてくるものです。そこに気付かない人は、喜ばせる生活どころか、周りを手こずらせて、困らせてしまう生活を繰り返すこととなります。こんなに頑張っているのに周りの人が認めてくれない、自分の思いを家族は理解してくれない、といった不満が湧いてきたら「周りの人のために何をしているだろうか？」と、まず自分に問いかけてみるとよいでしょう。最も楽しくて、幸福な生活は、人を喜ばせる生活から始まります。

12月はあっという間に過ぎていきます。交通事故、健康に気を付けて過ごしましょう。

幹事報告

寺崎 利彦 幹事

1. 11月26日行われた「新そばを食べる会」に多数のご出席、ありがとうございました。
 2. 12月9日は「クラブ年次総会」です。
 3. 12月16日は「クリスマス家族例会」です。
 4. 12月23日、30日、1月6日は休会となります。新年は1月13日からになります。ご注意ください。
 5. 「新年ご祈禱と新年会」は1月20日に変更となりました。
 6. 11月28日付の山形新聞に当クラブの活動が掲載されました。皆様のBOXの方へ配布しておりますのでご覧ください。
- 本日例会終了後に理事会を開催いたしますので、理事の方はよろしくお願いいたします。

山形RC会長 長谷川憲治様、IM
 実行委員長 伊藤修二様がIMのご案内でいらっしゃいました。▶



委員会報告

親睦活動委員会
 佐藤 学 君

12月の会員誕生日は、宮館順治君、大久保章宏君、菊川明君の3名です。



ニコニコBOX 石山 祐介 君

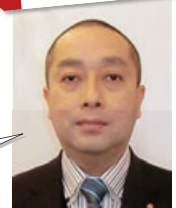
宮館 順治君 誕生日、ありがとうございます。
 布施 富将君 本日来ていただいたお客様、ありがとうございます。
 寺崎 利彦君 11月26日の「新そばを食べる会」ありがとうございました。
 菊川 明 君 誕生日ありがとうございます。
 金子 靖二君 12月は結婚記念日です。
 川合 賢助君 ロータリー本部よりバッチをいただきました。
 山形RC 長谷川憲治様 IMよりお願いいたします。
 山形RC 伊藤 修二様 IMよりお願いいたします。

本日の一言

12月のテーマ

「今年1年、
 どんな年でしたか？」

「大変良い1年でした。
 来年も良い年になるよう、皆様のご多幸をお祈りいたします。」



土田 貴英君

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



環境と風景のデザイン

東北芸術工科大学
建築・環境デザイン学科 渡 部 桂 氏

デザインとは、一般的にはものを形づくることと捉えられることが多い。例えば道具、車、建築、工業製品のデザインなど。その他にもグラフィックや映像、コピーライティングなどイメージをつくることもデザインである。また、デザインとは問題や課題を解決すること、つまりシステムやプログラム、サービスをつくり出すことも含まれる。アートも同じように物やイメージをつくり出すが、一般的にアートは自己表現的側面が強く、そこがデザインと違うと言われるが、現代のクリエイティブな世界ではボーダレスになっている。

私の専門はランドスケープ（Landscape）のデザインである。ランドスケープのランドは土地（領域）、スケープは景（領域特性）を意味し、それは人間とその周辺環境の総体としての認識像であり、地域的な広がりをもった概念である。そのデザインとは、言わば環境と風景のデザインである。ランドスケープデザインの父と言われるオームステッドは、人口が集中し環境が悪化する19世紀ニューヨークの中に、誰もが自由に歩いて行くことができ、平等に快適に過ごすことができる田園風景の空間を造り出した。それがセントラルパークだ。以後、ランドスケープのデザインは職能として確立され、世界各地で環境を改善し風景を造り出す仕事として取組まれ、都市の中の空間の改善や公園の設置で豊かなランドスケープが造られてきた。

現代におけるランドスケープのデザインの役割

は何か。こと日本においては、今後人口が縮小して行く時代を迎える。その社会の中では、スポットのデザインよりも、もっと一般的な土地をどう維持・管理して行くかが問題であり、ランドスケープのデザインの技術を応用してゆかなければならない。

現在、地域に住まう人、そこに関係する人々が自ら手を動かし、地域の資源で空間を造る事に取組んでいる。それは一般の人間の手で造り維持できる持続可能な空間の形成であり、風土に馴染み環境に配慮された空間でもある。ランドスケープにはその土地の特性が表れていて、それを造りながら認識することは、地域を、その中にいる自分を意識し地域に帰属してゆくことにも繋がる。また、空間と環境の創造がなされるだけでなく、それを行う技術の習得、それを維持する技術の継承、そこに関わる人間の間を結ぶコミュニティの形成ができる。それが新しいランドスケープのデザインであると位置づけ各地で実践中である。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本 日	54名		35名	
前回修正	54名	47名	47名	100.0%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形中央) 浅野 裕幸 太田幸一郎 神崎 祐子 熊谷 昌和 佐藤 直人 阿部 浩一 茨木 寛司 土屋 瞬			

※本日の結果は2週間後に報告
※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数＝出席率
算出会員数とは？
出席義務会員＋メイク免除会員の出席者
出席会員数とは？
出席義務会員の出席者＋メイク免除会員の出席者＋メイク会員